

セキスイハイム性能カタログ〈基本編〉

Guide Book
of sekisuiheim Technology
Basics

甲
B
第

589

号
証



くらしを変える、ハイムの家づくり



【耐震性②】—— 実大実験・実証

お客さまの家でも、 約束どおりの耐震性能。



実物大の耐震実験、
災害での実証。ホントの強さ、
しっかり証明しています。

大きな窓やバルコニー、タイル外壁など、
ハイムの一般的な仕様を想定して実験。
数十回にわたって様々なタイプの地震の
ユニット構造体に有害なダメージはありま
過去の大震災でも、ハイムの強さは際立っ

※あくまで実験の結果であり、プラン・建築地・地震のタイプ

衝撃を加えましたが、
せんでした。[※]
ています。
などの条件により揺れ方は異なります。



場所：鹿島建設(株)技術研究所 日時：2011年12月15日～2012年1月11日
東日本大震災タイプの1.75倍 計測震度(震度)：6.57(震度7)

【震度7】について：震度(震度階級)は計測震度によって決まり、計測震度6.5以上が「震度7」となります。「震度7」は震度階級の最大値であり、同じ
を大きく上回る可能性があります。
また、地震のタイプや建築地の地盤状況・プランなどによっても建物へのダメージは異なるため、無制限に震度7でも耐えられるとい

※1 1階床面での計測値 ※2 外壁の一部に浮き・外れ等がありましたが、ユニット構造体への有害な損傷はありませんでした。
● あくまで実験の結果であり、プラン・建築地・地震のタイプなどの条件により揺れ方は異なります。
※外壁色や底の形状などの一部仕様については、最新の仕様とは異なります。



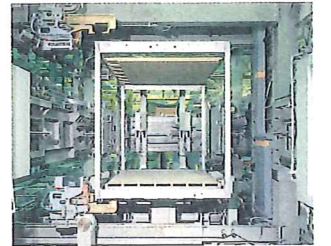
場所：独立行政法人 土木研究所 日時：2005年4月
淡路大震災タイプの1.6倍計測震度(震度)：6.81(震度7)

9日～5月1日

震度でも地震エネルギーが実験値
うわけではありません。

1 ハイムの家の強さは、 実験や設計上だけの ものではありません。

家を工場で作るハイムは、
誤差やミスの少ない正確な建築と
厳しい品質管理によって、
お客さまのプランでその性能を実現。
耐震性能についても、設計どおりの強さを
すべての家でお約束します。
優れた性能も、実現できて初めて
「品質がいい」と言えると考えています。



2 大震災の被災地に建つ セキスイハイムの家は、 地震での倒壊ゼロ[※]でした。

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、
東日本大震災、熊本地震など、過去の大震災で、
セキスイハイムの強さが証明されています。

※セキスイハイムは過去の大震災(1995年阪神・淡路
大震災、2004年新潟県中越地震、2011年東日本大
震災、2016年熊本地震等)において地盤・津波以外
での地震そのものによる倒壊はありません。(2016年6
月現在 当社調べ) なお、倒壊なしとは構造体ユニット
のボックス形状が保たれていることを基準としています。

阪神・淡路大震災直後



西宮市A様宅



神戸市H様宅

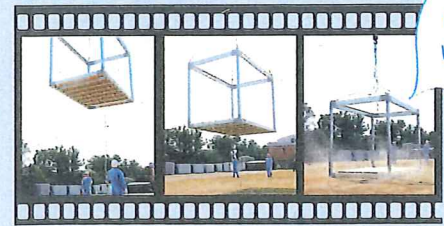
3 高い耐震性能があるからこそ、 住まいの設計が自由に。

家の中には追加の装置を設けず、
間取りの自由度が高い構造に。
家族全員が見渡せるオープンなLDKや吹き抜け、
たっぷり光が入る大きな窓など、
思い通りの間取りを実現できます。



ユニットの強さを実感する
高さ5mからの落下実験。

工場見学会などでも実施されている落下
実験。強い鉄骨で精密につくられたユニッ
トが、いかに安心が感じていただけます。



ビクとも
しません